

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリアは住民主体の地域福祉活動が活発で、地域の福祉拠点である常設サロン「いこいの家」があります。また、住民間の支えあいの仕組み「ふれあいヘルプ」が実施されている等、泉区内でも先駆的な取組を実施している地域です。それ以外にも、8の各自治会町内会単位で高齢者サロンがあり、体操教室も13団体ある等、地域活動も盛んです。様々なお祭りやイベントも活発に実施されており、連合や地区社協・民児協が連携しながら積極的に福祉に取り組んでいる地域でもあります。しかし、コロナの影響もありサロン活動の停止・シニアクラブの解散、商店の閉店も見られております。今年度は地域活動再開に向けたサポートや、改めて地域ケアプラザの機能周知、コロナ禍に対応した介護予防・認知症予防(啓発)に向けた取組、新たなボランティア発掘や社会福祉法人による地域貢献事業、スマホやZOOMといったICTの啓発等、コロナ禍でも持続可能な交流を生み出す事業に力を入れたいと思います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	担当エリアの地域資源や相談状況等を可視化してまいります。 (当ケアプラザオリジナルの「見える化シート」・「和泉中央連合自治会 見える化マップ」の更新等)可視化した情報を基に地域アセスメントを行い、必要な支援等を6職種で検討し実行します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	スマートフォンやZOOM等、ICTの活用・啓発を目的とした事業を継続し、新たな交流の場・手段の拡大を目指します。また介護予防・認知症予防(啓発)を目的とした事業開催においても、ZOOM等の活用を検討し会場に来なくても参加できる形での開催を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	シニア男性の引きこもり問題に対し、男性限定の講座やグループのサポートを行い地域デビューを促進する取組を進めてきました。今年度は、グループの更なる周知やコロナ禍に対応した形でのプログラムを検討・実行し、シニア男性の健康寿命促進を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エリア内の教育機関(小中学校、保育園、幼稚園等)にむけて福祉教育の実施、ボランティア活動の紹介、コロナ禍に対応した交流を促進してまいります。また「いこいの家」「みんなの絵本のおうち」等、地域の交流拠点の利用者増加のサポートをしてまいります。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	担当エリアにおいて、ヤングケアラーがいるか否か等の実態把握を進め、必要な取組等を検討します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・地域の会議やイベントに参加した際、地域活動の状況把握及び情報提供を行いました。
- ・シニア男性の健康寿命延伸を目指した講座を開催しました。ハマボノminiも活用し、グループ参加への呼びかけを行いました。
- ・シニアの方のスマホ使用に伴う、悩み事に対応する相談の場を定期的で開催しました。若い世代のボランティアの方も参加していただき、多世代交流の場ともなりました。
- ・小学校の福祉教育に協力し、地域福祉保健計画の周知や障害への理解、地域包括ケアの構築及び啓発に向けた取組をサポートしました。
- ・健康増進・介護予防・多世代間交流を目的とした事業「いずみ中央チャレンジウィーク」を開催しました。開催期間(1週間)内で延べ200名の方が参加しました。
- ・地域資源や相談状況を「見える化」し、地域アセスメントを軸にした地域支援について行政とも連携し取組を進めました。
- ・エリア内のヤングケアラーの実態把握に向けて学校等に情報収集や関係構築に努めました。

区からのコメント

- ・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターがー丸となって取組を進めていただきました。今年度は、泉サポートプロジェクトの取組が注目される中、けん引役として力を発揮してくれました。次年度も、持続可能な活動を増やし、高齢者が住んで良かったと思える地域づくりを進めていきたいと思います。
- ・シニア男性の引きこもりに着目し、男性限定の講座やグループのサポートを行い、地域デビューを促す取組を行っていただいています。今後もシニア男性の健康寿命延伸に向けた取組をお願いします。
- ・スマホ相談所のボランティア発掘に向けて、高校のボランティア部と意見交換等を行い、ハマトレマスターの活動ではケアプラザの事業で講師役として活動していただきハマトレ周知につなげるなど、地域ボランティアの発掘に向けて積極的に取り組んでいます。今後も、ボランティア発掘に向けた取組を期待しています。
- ・小学校での総合学習サポートでは、高齢者の疑似体験や地域の人との交流を通して、地域福祉保健計画や地域包括ケアシステムについて理解してもらえるよう取り組んでいます。今後も学校と連携し、福祉教育のサポートをお願いします。

# 令和4年度 いずみ中央地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談に対し、居宅介護支援事業所を紹介する際、法人独自で作成している「居宅介護支援事業所新規依頼表」を使い公正・中立性を確保します。</li> <li>・予防支援や居宅介護支援でサービスを使う場合は、ハートページや資料を用いて利用者が自己決定できるように支援します。</li> <li>・デイサービス利用時は見学をお勧めしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から「ヒヤリハット」の記入を徹底し、防げる事故を防ぐようにしていきます。</li> <li>・事故が起きたときは、その日のうちに原因を究明・分析、対応策を検討し、職員全体に周知します。</li> <li>・法人の個人情報保護規定に従い、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援事業所新規依頼表を使い、公正・中立性を確保しました。</li> <li>・ハートページ他資料を用いて自己決定を支援しました。</li> <li>・デイサービス利用希望の方には、複数個所のデイサービスを紹介し、見学をお勧めしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員、事故防止に注意して業務を行うようにしています。</li> <li>・事故発生時には、速やかに事故報告書を記載し、職員間で事故防止対策を検討しています。</li> <li>・個人情報保護規定に従い、職員全員に向けた研修をし、取り扱いに細心の注意を払っています。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に則した個別性のあるプラン作成に取り組みます。介護予防給付等事業を適正に実施します。	法令遵守し、公正中立な立場から支援します。お客様個別の生活課題を把握し、専門的な見地から向上性のあるプランを作成します。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者(常勤兼務)1名 社会福祉士(常勤)2名 保健師(常勤)1名 主任ケアマネジャー(常勤)1名 予防プランナー 1名	管理者(常勤兼務)1名 常勤専従3名
契約者数	198	131

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	お客様毎に自立支援の立場から心身の状況ニーズの把握をし、可能な限り居宅で自立した生活ができるように支援します。	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援します。	
実施体制	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】通所介護9:45～16:50 第1号通所介護9:45～16:10 【定員】 39名	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】 9:45～16:50 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	
職員体制	生活相談員 3名 看護師 7名 厨房 5名 介護スタッフ 20名 ドライバー 6名	管理者 1名 生活相談員 3名 看護師 7名 厨房 5名 介護スタッフ 20名 ドライバー 6名	
契約者数等	【延べ利用者数】 8047 【契約者数】 77	【延べ利用者数】 1478 【契約者数】 17	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「いずみ中央地域ケアプラザ」

U

収入の部

(単位：円)

科目	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,912,666	△ 559,765	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	24,000	△ 24,000	
雑入	21,320	△ 21,320	
印刷代		0	
自動販売機手数料	21,120	△ 21,120	
その他	200	△ 200	
その他		4,520,629	
収入合計	17,957,986	3,915,544	

支出の部

科目	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,264,705	1,918,325	
本俸	7,074,563	1,053,882	
社会保険料	1,075,768	△ 44,445	
手当計	1,917,594	△ 319,718	
健康診断費	30,035	29,102	
勤労者福祉共済掛金	7,506	1,494	
退職給付引当金繰入額	155,751	△ 137,394	
その他	3,488	1,335,364	
事務費	1,845,479	△ 760,479	
旅費	9,825	9,193	
消耗品費	93,391	100,862	
会議賄い費	8,297	11,703	
印刷製本費	54,430	45,938	
通信費	348,356	△ 69,555	
使用料及び賃借料	21,120	△ 408	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	21,120	△ 408	
その他	0	0	
備品購入費	0	141,708	
図書購入費	0	0	
施設賠償責任保険	25,752	△ 21,328	
職員等研修費	1,984	△ 426	
振込手数料	46,331	△ 4,355	
リース料	85,487	163,495	
手数料	0	0	
地域協力費	5,000	8,200	
その他	1,145,506	△ 1,145,506	
事業費	236,206	69,794	
運営協議会経費		42,000	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	58,111	205,889	
その他	178,095	△ 178,095	
管理費	8,845,297	△ 2,643,797	
光熱水費		0	
清掃費		6,376,000	
機械警備費		0	
設備保全費	0	0	
空調衛生設備保守		0	
消防設備保守		0	
電気設備保守		0	
害虫駆除清掃保守		0	
駐車場設備保全費		0	
その他保全費		0	
共益費		0	
その他	8,845,297	△ 8,545,297	
修繕費	451,746	22,254	予算:指定額
公租公課	0	905,040	
事業所税		0	
消費税		905,040	
印紙税		0	
その他		0	
その他		718,960	
支出合計	21,643,433	230,097	
差引	△ 3,685,447	3,685,447	

自主事業費 収入	24,000	△ 24,000
自主事業費 支出	58,111	205,889
自主事業 収支	△ 34,111	△ 229,889

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	△ 408	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	△ 20,712	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「いづみ中央地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,079,862		30,079,862	30,079,862	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	117,500	△ 117,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	16,000	△ 16,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	16,000	△ 16,000	
その他	0		0	0	0	
収入合計	36,035,862	0	36,035,862	36,169,362	△ 133,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,575,862	0	33,575,862	35,090,570	△ 1,514,708	
本俸	19,573,500		19,573,500	19,831,390	△ 257,890	
社会保険料	3,819,405		3,819,405	4,682,534	△ 863,129	
手当計	9,432,017		9,432,017	9,759,497	△ 327,480	
健康診断費	0		0	41,531	△ 41,531	
勤労者福祉共済掛金	0		0	34,506	△ 34,506	
退職給付引当金繰入額	750,940		750,940	734,250	16,690	
その他			0	6,862	△ 6,862	
事務費	538,000	0	538,000	1,157,689	△ 619,689	
旅費			0	28,795	△ 28,795	
消耗品費	1,303,000		1,303,000	62,546	1,240,454	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費			0	277,180	△ 277,180	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	25,752	△ 25,752	
職員等研修費			0	12,217	△ 12,217	
振込手数料			0	46,331	△ 46,331	
リース料			0	50,287	△ 50,287	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	25,000	△ 25,000	
その他			0	629,581	△ 629,581	
事業費	1,238,000	0	1,238,000	627,828	610,172	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	263,555	△ 163,555	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	128,653	25,347	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	354,000		354,000	4,620	349,380	
その他			0	0	0	
管理費	1,648,500	0	1,648,500	2,351,268	△ 702,768	
光熱水費			0	0	0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	2,351,268	△ 2,351,268	
修繕費	126,000		126,000	48,359	77,641	予算：指定額
公租公課	52,756	0	52,756	0	52,756	
事業所税			0	0	0	
消費税	52,756		52,756		52,756	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,179,118	0	37,179,118	39,275,714	△ 2,096,596	
差引	△ 1,143,256	0	△ 1,143,256	△ 3,106,352	1,963,096	

自主事業費 収入	0	0	0	117,500	△ 117,500	
自主事業費 支出	608,000	0	608,000	396,828	211,172	
自主事業 収支	△ 608,000	0	△ 608,000	△ 279,328	△ 328,672	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:いづみ中央地域ケアプラザ

4年4月1日～ 5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			認知症通所介護			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	5,459	4,736		6,687	6,576	111	28,077	27,649	428	35,259	25,346	21,190	66,543	65,275	1,268	7,889	3,745	4,144	
	その他	0	0	0	0	60	0	70	870	-800	0	0	0	13,849	14,899	-1,050	1,295	961	334	
	事業・負担金収入			0			0			0	3,378	2,375	1,003	7,406	8,679	-1,273	789	491	298	
	受入研修			0			0			0			0	19		19			0	
	利用者外給食費			0			0			0	1,500	1,116	384	6,423	6,014	409	504	399	105	
	雑収入			0			0			0	6	9	-3	1		1			0	
	物価高騰補助金			0		60		70	810	-740			0			0				0
	その他			0			0		60	-60		654	-654		206	-206	2	71	-69	
	収入合計(A)	5,459	4,736	723	6,687	6,636	51	28,147	28,519	-372	35,259	25,346	9,913	80,392	80,174	218	9,184	4,706	4,478	
	支出	人件費	1,371	2,353	-982			0	22,346	18,578	3,768	24,908	23,339	1,569	70,724	75,948	-5,224			0
事務費		8,144	7,707	437			0	1,202	1,232	-30	1,825	1,836	-11	6,320	7,562	6,833			0	
事業費			34	-34			0	373	208	165	3,183	3,084	99	7,775	8,938	7,775			0	
管理費				0			0		108	-108	886	634	252	1,695	1,635	560			0	
その他				0	0	0	0	0	0	0			0	0	399	-399	0	0	0	
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0			0	
消費税				0			0			0			0			0			0	
介護予防プラン委託料				0			0			0			0			0			0	
その他				0			0			0			0		399	-399			0	
支出合計(B)		9,515	10,094	-579	9,515	0	0	24,024	20,126	3,795	30,802	28,893	1,909	86,514	94,482	14,591	0	0	0	
収支 (A)-(B)	-4,056	-5,358	1,302	-2,828	6,636	51	4,123	8,393	-4,167	4,457	-3,547	8,004	-8,122	-14,308	-14,373	9,184	4,706	4,478		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	かがやき健康体操 男性教室	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	多くの体操教室は、女性がほぼ10割近い参加割合の為、高齢男性が入っていけない雰囲気があり継続が困難なケースが目立っていた。男性のみに特化した体操教室とし、継続した参加ができることを目的とする。	1:高齢者		ストレッチ、筋トレ、脳トレ、口腔体操など介護予防に必要な運動をバランスよく行う。 第2、4土曜日実施。(7、8月は休み)	19	127
2	サロンドレミ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士による、専門的知識により、認知機能・口腔機能維持・向上。回想法を取り入れた記憶力想起。意欲の向上や音楽による感覚刺激等で総合的な介護予防を目標とする。	1:高齢者		音楽を取り入れて、認知機能、口腔機能、心肺機能の維持・改善を目的としている。回想法も取り入れ、記憶想起による活性化を目的としている。	10	220
3	ノルディックウォーキング	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ノルディックウォーキングを通じて、姿勢の維持・上肢・下肢の筋力向上を図る。ノルディックウォーキング仲間を作ることで活動範囲を広げ、生活上の楽しみを増やすことを目的とする。	1:高齢者		体操ボランティアによる指導の下、1.5時間ほどいずみ中央付近をウォーキングする。 第2木曜日実施。(8、1月休み)	7	59
4	はまちゃん体操クラブ	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の一般高齢者を対象として、機能の低下した方でも、椅子に座ったままで機能の維持改善に取り組むことの出来る内容で開催する。認知症予防、仲間づくり、リフレッシュも目的とする。	1:高齢者		地域の一般高齢者を対象として、機能の低下した方でも、椅子に座ったままで機能の維持改善に取り組むことの出来る内容で開催する。認知症予防、仲間づくり、リフレッシュも目的とする。	10	170
5	男性のためのアクティブLife講座	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	シニア男性のグループとともに地域デビューを通じての、健康寿命促進を伸ばすこと。	1:高齢者		外へ出向いての体験型講座から座学で新たな知識を得る講座等を企画。 (例:ウォーキング、葬儀等について学ぶ座学の講座)	5	44

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	いずみ スマホよろず相談所	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの使用方法について学び、新たな交流を生み出す。	1:高齢者		スマホについて使用方法についてレクチャーしてくださるボランティアの方が講師となり教えてもらう。主に第3土曜 午前中に開催。	12	131
7	茶ろんいずみ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもりを予防し、地域の方同士の交流の場を提供	1:高齢者		音楽に合わせた体操で始まる。第1(水)書道・第3(水)手芸・第4(水)折り紙の趣味の活動	36	173
8	ラジオ体操	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方の運動不足を解消し、外出の機会、地域住民同士の交流の場を提供する	5:地域		休館日を除く毎週日曜ケアプラザロータリーにてラジオ体操第一、第二を実施	38	610
9	飛行船いずみ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児・者への余暇支援 ・地域ボランティアとの交流の場の提供	2:障害児・者		ボランティアと共に、運動、ものづくりなどを楽しむ。通年実施予定。	11	54
10	ういずみー (在宅重度重複障害児親の会)	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に新たな出会いの場、生活経験を拡大できる場を提供。 ・保護者同士の交流・情報交換。	2:障害児・者		在宅重度重複障害児とその家族が集まり、交流・情報交換・ボランティアを行う。年に3回程度実施予定。状況によりZOOM開催。	3	15
11	みんなで遊ぼう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で行き場を失った子育て世代へ、外出の機会、場の提供をすることにより、地域の方に子育て支援への関心をもっていただく	5:地域		体験型イベントと情報コーナーを設け、外出の機会、場を提供する。	1	54
12	七イベント～星に願いを～	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・コロナ禍で行く場所がなくなったという地域へ向けて、外出の機会・場を提供する ・ケアプラザの機能等の周知	5:地域		ケアプラザ入口に笹を設置し、来館者が飾り付けをする。7月初旬実施	1	50



■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	クリスマスツリーを飾ろう	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・コロナ禍で行く場所がなくなったという地域へ向けて、外出の機会・場を提供する ・ケアプラザの機能等の周知	5:地域		ケアプラザ入口にクリスマスツリーを(壁面)設置し、来館者が飾り付けをする。12月初旬より25日まで実施	1	80
14	介護者のつどい	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護されている方、介護が終わった方、介護に興味のある方などが参加し、介護の悩みや情報交換をする場を提供する。	5:地域		介護に関するテーマを設定し、ミニ講座を開催する。また、介護されている方が、それぞれの介護の状況について話す。 R4年12/3 高齢者向け住まいの種類やそれぞれの違いについて、またコロナ禍における見学のポイント等について、集合及びオンラインにて説明を行う。 R5年1/20 大人用オムツメーカー業者に講師を依頼。実際に製品を見比べ、その違いや選び方を学んだ。	2	12
15	成年後見制度について	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症などで判断能力が衰えた方向に金銭管理などをどのようにしていくのか。成年後見制度について講座を開催し、自分自身や家族のこれからの老後について考えて頂く。	5:地域		司法書士の先生をお招きして実施。	1	9
16	初夏のお散歩ウォーキング	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	横浜敬寿園の地域貢献事業への協力 前年度参加者の多かった短い距離でのウォーキングと施設のスタッフによる相談コーナーを設け、外での交流の機会を作る。	5:地域		短い距離でのウォーキング 横浜敬寿園のスタッフによる各種相談 ぶどうの樹によるパン販売	1	11
17	コグニサイズ講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防のコグニサイズを地域の活動で実施できるよう支援者を対象とした講座を開催する。	1:高齢者		いずみ中央エリアで活動するボランティアや介護予防活動支援者を中心に、地域の高齢者が参加。	1	11
18	姿勢測定会・ウォーキング講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に、いつまでも歩き続けられるよう正しいウォーキングについて学ぶ機会とする。	1:高齢者		かながわ健康財団に講師を依頼し、姿勢測定と正しいフォームのウォーキングを学ぶ。	1	14

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	認知症予防講座(のうKNOWチェック)	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍による自粛生活から、体力、気力、認知機能の低下を来しやすい状況である。介護予防活動の参加への動機づけとして、認知症予防講座を開催する。	1:高齢者		のうKNOWによる脳年齢測定とコグニサイズを行う。	1	7
20	地域活動グループ交流会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域活動やボランティア活動等、コロナ禍での活動の継続やつながりについて悩みの声が上がっている。そこで活動のヒントを探り、支援者間の交流の場を設けることを目的として開催。	1:高齢者		いずみ中央エリアの民生委員、ボランティアを中心とした支援者間の交流会を開催。 講師:ダイヤ健康財団 澤岡詩野氏	2	44
21	いずみ中央チャレンジウィークコグニサイズ講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。今回、コグニサイズ講座を開催し、自分自身の体力を知り、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		令和4年11月28日 地域の高齢者を対象に、かながわ健康財団より講師を依頼し、認知症予防のコグニサイズ講座を実施する。	1	12
22	いずみ中央チャレンジウィーク膝痛・腰痛予防体操	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。膝痛腰痛予防体操を開催し、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		令和4年11月30日 いつまでも歩き続けることが出来るよう、膝痛・腰痛予防体操を実施。講師は地域貢献事業として、ふれあい鍼灸整骨院の柔道整復師の方に依頼。	1	17
23	いずみ中央チャレンジウィーク薬剤師による健康測定会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。健康測定会を開催し、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		令和4年12月1日 泉区薬剤師会の協力により、骨密度、血管年齢、ストレスチェック、糖化測定を実施。	1	17
24	いずみ中央チャレンジウィーク体力測定会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。体力測定会を開催し、介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	1:高齢者		令和4年12月2日 和泉中央エリアの保健活動推進員の協力により、体力測定(握力、長座体前屈、開眼片足立ち等)を実施。	1	19

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	いずみ中央チャレンジウィーク 多世代ヨガ	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	長引くコロナ禍による社会活動の自粛から、地域の高齢者の気力、体力が低下している可能性がある。多世代ヨガを開催し、多世代交流と介護予防に自ら取り組むきっかけ作りを目的として開催する。	5:地域		令和4年12月3日 多世代交流と介護予防を目的として、初心者向けのヨガを開催。(参加者は高齢者のみであった)	1	8
26	シニア男性のための栄養講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の低栄養予防について、必要な栄養とは何か。自分自身の食事内容を把握し、今後の食生活を見直すきっかけとする。	1:高齢者		令和4年12月12日 男性限定とし、日常の食事内容を振り返り、中食の選び方、工夫の仕方を中心に学ぶ。	1	5
27	いずみ中央チャレンジウィーク 認知症サポーター養成講座	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症を知り認知症になっても安心して暮らせる街づくりのため、介護者の集い参加者だけでなく幅広く周知し、どなたでも参加できるようにしている。	5:地域		令和4年12月3日 地域住民・地域役員と打ち合わせの上、地域のニーズに合致した「認知症」についての内容で講義を行う。	1	10
28	いずみ中央チャレンジウィーク 肌年齢&脳年齢測定、ハマトレ体験会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	肌年齢や脳年齢の測定を通して自身の体調に留意するきっかけを作り、またハマトレ参加によって運動する機会を作る。	5:地域		令和4年12月2日 (株)明治の協力により肌年齢・脳年齢測定を実施。ハマトレはducksのハマトレマスターの協力を得て実施。	1	10
29	中和田ハッピースマイルプロジェクト	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の方を笑顔にしたい!という子供たちが考え、企画。その過程で子どもたちに高齢者疑似体験や、認知症サポーター養成講座、地域資源(いこいの家)、地福計画についても学んでもらう。	5:地域		令和5年3月1日 ケアプラザのロータリーを会場に中和田小3-3と4-1の生徒たちが紙芝居や合唱リコーダー演奏を行う。	1	65
30	和泉中央地区エリア ケアマネジャー事例検討会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	事例に基づき、ケアマネジメントや対人支援のポイントを様々な角度から学び合い、新たな気づきを得る。同じエリアで活動するケアマネジャー同士の交流を図り、地域の情報を共有する。	1:高齢者		令和5年1月26日 事例をもとに、様々なケアマネジメント方法を学んだ。	1	12

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることを  
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	中和田小学校 認知症サポーター養成講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を偏見を持たずに温かく見守る。自分にできることを身近なところから考え実践し、安心して暮らせる地域をみんなで作る。	4:子ども・青少年		令和5年2月14日 認知症キャラバン・メイトが講師となり、4年2組の児童が、認知症に関する正しい知識と具体的な対応方法について学んだ。	1	36
32	中和田中学校 認知症サポーター養成講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を偏見を持たずに温かく見守る。自分にできることを身近なところから実践し、安心して暮らせる地域をみんなで作る。	4:子ども・青少年		令和5年2月17日 認知症キャラバンメイトが講師となり、中学3年全クラス対象に認知症に関する正しい知識と具体的な対応方法について学んだ。	1	280
33	和泉中央地区エリアのインフォーマルサービスを知ろう 民生委員とケアマネジャーの勉強会、交流会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内のケアマネと民生委員の勉強会、交流会を行い、顔の見える機会、お互いの役割理解を深められる機会を確保し、ケアマネジャーと地域、関係機関との連携構築支援に繋げる。	6:事業者		令和5年2月21,24日 民生委員、ケアマネジャーの活動報告にて、それぞれの役割を知ることができ、連携していく必要性があることがわかった。	2	53
34	和泉小ハッピーブループロジェクト	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	様々な障害について学んだ子供たちの発表の場と地域の方々との交流の場をコラボさせることで、新たな多世代交流の場とする。また、地域福祉活動計画や泉区アクションプランについての周知も図る。	5:地域		令和5年3月20日 和泉小学校体育館にて 手話発表、ボッチャ、昔遊びを行う。	1	33
35	いずみ中央ジュニアカレッジ DIY 子供工作	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリアに住む小学生を対象に夏休みの自由研究に有益となる講座として実施。子供の発想、想像力を育む機会の提供	4:子ども・青少年		夏休み期間中の日曜日。日本DIYホームセンター協会の講師を招き、木材を使った工作	1	20
36	わくわく絵本クラブ	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリアに住む小学生を対象に夏休みの思い出作りとなる講座として実施。身に付けた技術を地域のボランティア活動等に活かしていくことにつなげたい。	4:子ども・青少年		夏休み期間中5日間開催。絵本の読み聞かせを学ぶ	5	18

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
37	パパ集まれ子育て講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代への支援で、父親の子育て参加を促し、母親の孤立解消へつなげる。	5：地域		NPO法人全日本育児普及協会認定の講師を招き、9～12月で全3回	3	34
38	秋のお楽しみ散歩	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	社会福祉法人の地域貢献に向けた取り組み。短い距離を歩くお散歩と、施設のスタッフによる各種相談会を開催	5：地域		区役所から横浜敬寿園までお散歩し、敬寿園に到着後スタッフの方々による相談やヤクルト、ぶどうの樹の出店など交流の場がある。（11月8日開催）	1	11
39	いずみ中央チャレンジウィークバスボムを作ろう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	「withコロナ」とし、昨年同様地域ケアプラザとして地域に向けて何が出来るか「チャレンジ」することで地域活動を活性化させるきっかけ作りと、ケアプラザの周知	6：事業者		チャレンジウィーク内において地域作業所「びぐれっと」に講師を依頼し、バスボム作りを実施。	1	25
40	ふるさとまつり	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域のまつりへ出店参加により、ケアプラザの周知をはかる。また、地域住民とふれあうことで、地域の状況把握につなげる。	5：地域		令和4年11月13日「ふるさとまつり」にてスーパーホールすくいでの出店、参加	1	198
41	ちょこっとクリーンアップ	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍で例年通りの「クリーンアップ作戦」の開催が難しい為、開催方法を変更し、毛ブラザ各部屋、外回りの清掃活動を貸室団体ごとに行っていた。	5：地域		令和5年10月末～令和5年2月末	2	40